

近未来への招待状

～ナイスステップな研究者2018からのメッセージ～

当研究所では、2005年より毎年、科学技術の振興・普及への顕著な貢献をされた方々を「ナイスステップな研究者」として選定しております。過去に選定した山中伸弥教授(京都大学、平成18年)及び天野浩教授(名城大学、平成21年)は、後にノーベル賞(山中教授:平成24年、天野教授:平成26年)を受賞しています。

2018年は、研究業績、成果の実社会への還元、今後の活躍への期待等の観点から、30～40代(平均年齢39歳)の若手研究者を中心に11名(うち女性3名)を選定いたしました。

本講演会では、2018年11月に「ナイスステップな研究者2018」として選定された方々から、優れた研究活動や、特色のある取組などについて、御紹介いただきます。皆様の御参加をお待ちしております。(※所属は当時)

会場：文部科学省 科学技術・学術政策研究所 会議室【16B】(東京都千代田区霞が関3-2-2 中央合同庁舎第7号館 東館16階)

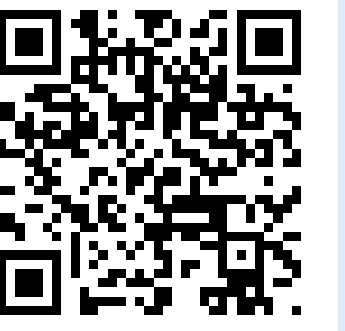
第1回

申込み締切：5月22日(水)17:00

5.24(金)

14:00開演ー
17:35終了(13:30開場)

申込み方法：
以下のURL・QRコードからWebサイトにアクセスいただき登録してください。
(1回～3回共通の登録フォーム)
<http://www.nistep.go.jp/n201905-07>

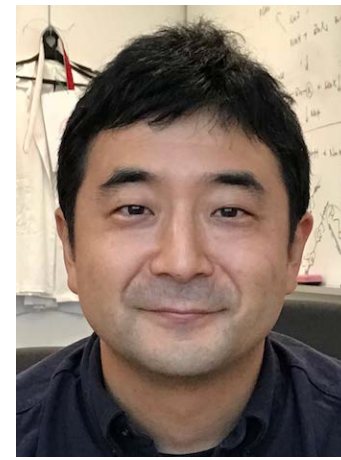


定員：各回約100名 参加費：無料



14:05-14:50

坂井 南美 (さかい なみ)
国立研究開発法人理化学研究所 坂井星・惑星形成研究室 主任研究員
「生まれたての星の周りにできる原始星円盤の誕生過程を解明：惑星系の起源」



14:55-15:40

千葉 俊介 (ちば しゅんすけ)
南洋理工大学(シンガポール) 教授
「新しい化学反応性の探求に基づく有機合成反応の開発」



15:55-16:40

井上 茂義 (いのうえ しげよし)
ミュンヘン工科大学 化学科 教授
「低配位有機ケイ素化合物の合成および応用展開」



16:45-17:30

鈴木 志野 (すずきしの)
国立研究開発法人海洋研究開発機構 超先鋭研究開発部門 高知コア研究所 地球微生物学研究グループ 研究員
「地球深部の厳しい環境に住む謎の微生物の発見」

第2回

申込み締切：6月24日(月)17:00

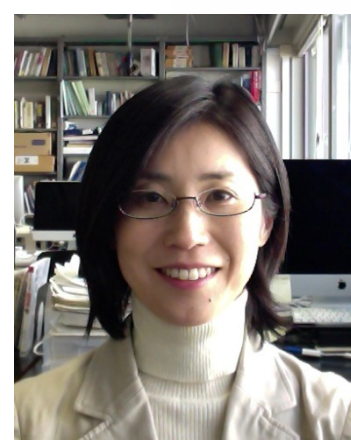
6.26(水)

14:00開演ー
16:35終了(13:30開場)



14:05-14:50

エドガー シモセラ (Edgar Simo-Serra)
早稲田大学 理工学術院 専任講師
「スマートインカー、自動着色など深層学習を用いた画像処理技術の開発」



14:55-15:40

大野 ゆかり (おの ゆかり)
東北大学 大学院 生命科学研究科 学術研究員/日本学術振興会 特別研究員
「市民参加型調査「花まるマルハナバチ国勢調査」を立ち上げ、マルハナバチの全国分布データを作成」



15:45-16:30

董 冕雄 (とう めんゆう)
室蘭工業大学大学院 工学研究科 准教授
「基地局を介さずスマートフォンなどを用いた端末間通信の基礎技術の開発と防災・減災の応用」

第3回

申込み締切：7月29日(月)17:00

7.31(水)

14:00開演ー
17:35終了(13:30開場)



14:05-14:50

鳥海 不二夫 (とりうみ ふじお)
東京大学 大学院工学系研究科 システム創成学 専攻 准教授
「計算社会科学の開拓：ソーシャルメディアにおけるデマ情報拡散などのリスクを低減する手法の開発など、大規模データを通じた社会のモデリングと理解」



14:55-15:40

榎戸 輝揚 (えのと てるあき)
京都大学 白眉センター 特定准教授
「オープンサイエンスを活用して挑む雷の高エネルギー大気物理学」



15:55-16:40

西村 邦裕 (にしむら くにひろ)
株式会社テック 代表取締役社長
「がんゲノム医療の扉を拓く、医療向けのゲノム情報の解析および意味付けと可視化技術の開発」



16:45-17:30

赤畑 渉 (あかはた わたる)
VLP Therapeutics CEO (最高経営責任者)
「感染能を有しないウイルス様粒子(VLP)を用いた基盤技術に基づく創薬ベンチャーを米国で創業し、ワクチンを開発」